

ゼロ災ニュース

宮脇建設(株) ゼロ災推進本部
発行責任者 宮下 純一

年末年始労働災害

防止強調期間

期間 平成13年12月1日～平成14年1月31日

スローガン 『無事故の歳末 明るい正月』

今年も残すところあと数日となりました。当社では平成13は大きな災害や事故も無く過ごすことができました。これも現場にかかわる皆さんの努力の結果であり感謝申し上げます。しかし、年末年始は生活のリズムが乱れる時期であり、場では災害防止のため特別な配慮が必要です。毎日の安全動作を確実にし、自主的な安全活動を進め、現場で働く仲間ら《一人もケガ人を出さない》決意で安全施工に努めて下さい。また、飲酒運転の防止や通勤時の交通事故防止には特に注意して下さい。



『21世紀 北の空から安全宣言』

2001年 アクションプログラム

死亡労働災害の大幅な減少に向けて

北海道における死亡労働災害の大幅な減少（目標死亡者100人以下）にむけて道労働局と事業者が取り組んで来ましたが12月20日現在死亡者107人（内建設業の死亡者33人）となり死亡災害の減少はしていますが、目標を達成する事が出来ませんでした。取組みの中で労働基準部監督課が10月に実施した建設現場一斉監査340現場を監督し、180現場で法違反がありました。建設現場では労働災害防止に向けた自主的な安全衛生管理活動の更なる徹底が求められています。建設業を取り巻くは一段と厳しくなり災害防止の要求は高くなっています。一人一人が危険は無いから順・方法に誤りが無いかなど災害防止の意識を高め、作業所全員で災害防止活動をする事が必要です。



交通事故に気をつけよう！

冬は交通事故が多発する季節です。特に雪の降り始めは凍結路面が急に発生したり、運転が冬道に慣れていなかたりして大変危険です。次の点を守りましょう。

1. 急ブレーキ、急ハンドルなどの「急」のつく動作をしない
2. 路面状態に適したスピード、交差点では十分減速する
3. 時間にゆとりを持った運転に努めよう。
4. 高速道路では先行車との車間距離を十分に取らしましょう。